



森の息吹

No.183 12月号
2021 11月29日発行
編集代表：五賀利雄
0133-26-3738

11月の活動 「弁華別協働の森」意見交換会・備品、機械の整備、片付け

11月 7日(日) 弁華別協働の森の会 意見交換会 天候 晴れ 参加者 14名



太美スターライト会館にて今年度活動の総括と来年度の助成申請及び来年度以降の活動方向についての意見交換をしました。

検討事項として

- ① ニセアカシアの駆除について妙案がないか 地下茎から増殖する
- ② 伐採木の選定が難しい など

次年度以降の作業については

- ・3人一組程度のグループで行動し伐採木の選別を行ったらどうか。
- ・申請エリアを狭める事で無理なく作業が出来るのでは。

- ・翌年以降は助成金をもらうのであれば違う山での活動になる。
- ・森林資源利用タイプなら同じ山での活動も認められる。など議長からの提案があり意見を交しました。

11月 14日(日) 備品、機械の整備とチェック、片付け 参加者 10名

チェーンソーと刈払い機のメンテナンスと備品のチェックを行い棚に収納しました。作業終了後に桜田氏のきのこ汁(ハナイグチ、ヤナギタケ、自家製みそ、野菜)を美味しくいただきました



全国育樹祭での定期的活動に対して感謝状を頂きました

第44回全国育樹祭の式典行事が「北海きたえーる」において参加者1000名で開催され、秋篠宮皇嗣同妃両殿下がオンラインによりご臨席されました。

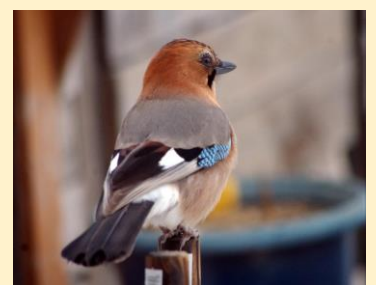


「シラカンバ」は全国植樹祭会場跡地(和みの森)で植林された樹木の下草刈り間伐を長期にわたり継続実施してきた実績に対して北海道緑化等功労者知事感謝状を受賞しました。

編集者より連絡ほか

12月の活動はありません。来年2月にペコペコ祭りでイグルー作り
3月に役員会ならびに総会を予定しています。コロナウイルス関係もあり、日時など決まり次第、会長から各班長を通じて連絡いたします。
また、会報は来年4月号までお休みとさせていただきます。

さて、例年より少し遅めの「雪の季節」がいよいよ到来です。
カケスもあわてて「ギャアギャア」と、どんぐりを集めに来ています。
私もこれからの長い冬を乗り切るべく、アルコールを貯食しなくてはね。
では皆様、良いお年をお迎えください。



小学校高学年のころ、ミニバスをやっておりました。楽しくて大好きでしたが、当時の当別はヤンキーが多く荒れていた時代でした、バスケは怖い先輩が多すぎて辞めてしまいました。中学・高校でまた始めようと思っていたのですが、同じ理由で別の部活を選びました。それをずっと後悔していたのですが次女が小4からミニバスに入団し中学でもバスケ部に入部。とても嬉しく、応援にも熱が入りました。



ですがバスケは5人のスポーツ。過疎化が進む西当別は部員5人しか居らず、全大会全時間出ずっぱり。そのかわり指導は密で強いチームでした。(写真上)必然とチーム内父母や顧問とも長い時間を過ごしおやじの会を作り、お祭り等で部費を稼ぎ、団旗も作りました。(写真左)田舎ならではの楽しい思い出です。

高校では中学のチームメイトと分かれてしまいましたが、昨年の高校3年最後の高体連、しかも全道大会で中学のチームメイトと対戦。(写真右)



デブおやじは感動で泣いてしまいました(笑)。ちなみに大学生の今も続けています。

今年の初め、コロナで少し時間があつたため、16歳からの趣味、バイクいじりでもしようかな？



とんでいたところ、お隣の方に野ざらしの古いスクーターがあり、捨てようとしていたので頂きました。1988製の古い不動車です。(写真左)

時間のあつたデブおやじは頑張ってエンジンからパーツ全て新車のように仕上げました！(写真右)そしたらそれに乗りたいたと次女が言うではないか！



もちろんOK！譲りました(笑)

そして先日、東京在住の大学生長女が夏休み帰省中にビリヤードに行こうと言い出した。長女は大学でビリヤードサークルに入っています。



実は私、足掛け3年ほどビリヤードを嗜んでおり、長女はそれを知りません。

もちろん手加減をしましたが「やったなの？」と驚いてました。(写真左)

ちなみに地理学専攻で彼女もよく山で実習しています。装備は登山家の様です(笑)。親子、同じことに興味を持つんだなーと思った話でした。